

しょう しゃぶらんしんちよくじょうきょう
さっぽろ障がい者プラン進捗状況

しょう しゃほけんふくしけいかく
障がい者保健福祉計画

しょう ふくしけいかく
障がい福祉計画

へいせい ねん がつちょうさ
(平成25年11月調査)

さっぽろし
札幌市

もくじ 目次

1	かくぶんや とりくみじっせき 各分野における取組実績	
	ぶんや りかいそくしん 分野1 理解促進	2
	ぶんや せいかつしえん 分野2 生活支援	4
	ぶんや ほけん いりょう 分野3 保健・医療	9
	ぶんや せいかつかんきょう 分野4 生活環境	11
	ぶんや きょういく いくせい 分野5 教育・育成	13
	ぶんや こよう しゅうろう 分野6 雇用・就労	16
	ぶんや じょうほう こみゆにけーしょん 分野7 情報・コミュニケーション	18
	ぶんや すぽーつ ぶんか 分野8 スポーツ・文化	21
2	しょうがいふくしきーびすとう じっしじょうきょう 障害福祉サービス等の実施状況	22
3	さんこう 参考	28

※ さっぽろ^{しょう}障がい者^{しゃぶらん}プランに位置付けている重点^{じゅうてん}取組^{とりくみ}のうち、主な^{おも}ものについて平成24年度^{へいせいねんど}の実績^{じっせき}を記載^{きさい}しております。

1 各分野における取組実績

分野1 理解促進

基本施策1 啓発・広報活動、福祉教育などの推進

障害者週間記念事業

- ・街頭PR：各区役所周辺、駅前通地下歩行空間にて、障がい者就労支援施設等で製作した計6,000個の製品を配布
 - ・あんま・マッサージ治療の無料奉仕：約100人に実施
 - ・啓発ポスターの掲示
 - ・このほか関連事業として、知的障がい者の理解促進に関する講演会、障がい者の日中活動を紹介するパネル展、元気ショップ郵便局出前出店を実施
- 【保健福祉局 障がい保健福祉部】

基本施策2 公共サービス従事者などに対する理解促進

障がい当事者の講師派遣

- 障がい当事者を対象として講師養成研修を実施したうえで、当該研修修了者を講師として登録し、学校や企業、各種団体が開催する研修会等の講師として派遣。
- ・講師養成・登録数 22人
 - ・講師派遣回数 99回
 - ・講師派遣延べ人数 133人
 - ・聴講者延べ人数 5,744人
- 【保健福祉局 障がい保健福祉部】

基本施策3 障がいのある人に対する権利擁護等に係る啓発・広報

福祉ガイド等の作成・配布、各種相談窓口の紹介

障がいのある方の自立や社会参加等を目的とし、札幌市内で実施している障がい福祉施策をまとめた「障がいのある方のための福祉ガイド」を発行し、相談支援事業所などの関係機関に郵送するとともに、各区保健福祉課や市政刊行物コーナーなどを通じて配布。

【保健福祉局 障がい保健福祉部】

基本施策4 ボランティア活動・社会貢献活動の理解促進

ボランティア研修センターの運営

地域福祉に関する各種研修の実施や調査、情報提供及びボランティアに関する相談、支援などを実施。

- ・ 主な研修分野：福祉啓発研修、ボランティア研修、地域福祉研修
- ・ 年間研修数 436講座
- ・ 受講人数 17,259人
- ・ 貸室利用件数 1,083件

【保健福祉局総務部】

ぶんや せいかつしえん
分野2 生活支援

きほんしざく ここ に - ず たいおう しえんたいせい さ - び すていきょうきばん せいび
基本施策1 個々のニーズに対応した支援体制、サービス提供基盤の整備

そうだんしえんじぎょう じゅうじつ かんけいきかん れんけいたいせい きょうか
相談支援事業の充実・関係機関の連携体制の強化

しょう かが ちいき あんしん せいかつ
障がいのある方が地域で安心して生活することができる

そうだんしえんじぎょう じゅうじつ かんけいきかん れんけい
るよう、相談支援事業の充実と、関係機関の連携による

そうだんしえんたいせい きょうか はか かくしゅじぎょう じっし
相談支援体制の強化を図る。各種事業の実施にあたっては、

じりつしえんきょうぎかい ちゅうしん かんけいきかん そうご れんけいたいせい
自立支援協議会を中心とした関係機関相互の連携体制の

きょうか はか てきせつ しえん ていきょう
強化を図り、適切な支援を提供。

- しょう しゃそうだんしえんじぎょう
・ 障がい者相談支援事業

ごうけい かしょ へいせい ねん がつ かしょしんせつ ねんど そうだんしえん
合計18か所。平成24年10月に1か所新設。24年度の相談支援

けんすう けん ねんどまつ とうろくしゃすう にん
件数 49,553 件、24年度末の登録者数 3,859 人

ほけんふくしきょくしょう ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

しょうがいふくし さ - び す かくしゅさ - び す えんかつ ていきょう
障害福祉サービスをはじめとした各種サービスの円滑な提供

しょうがいふくし さ - び す とう じっしじょうきょう さんしょう
「2 障害福祉サービス等の実施状況」を参照。

ほけんふくしきょくしょう ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

じゅうど しょう かが たい しえん ぱ - そなる あしすたんすじぎょう
重度の障がいのある方に対する支援（パーソナルアシスタンス事業）

じゅうどしんたいしょう しゃ ちいきいこう すいしん ちいきせいかつしえん
重度身体障がい者の地域移行の推進と地域生活支援を

もくてき さっぽろしどくじ そうせつ ゆうしょうぼらんていあとう
目的として、札幌市独自に創設した有償ボランティア等の

ちいき ふくしりょく かつよう かいじょせいど
地域の福祉力を活用した介助制度。

- りょうしゃすう めい の にんずう めい
・ 利用者数 29名（延べ人数 43名）
- かいじょとうろくしゃすう めい
・ 介助登録者数 282名

ほけんふくしきょくしょう ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

しょう かた こうれいか たい しえん けんとう
障がいのある方の高齢化に対する支援の検討

ぼらんてい あとう ちいきふくしりよく かつよう ひと ちいき
ボランティア等の地域福祉力の活用の一つとして、「地域
ぬくもりサポートモデル事業」を実施し、地域のマンパワー
さぽーともでるじぎょう じっし ちいき まんぱわー
を活用した有償ボランティアの仕組み作りを検討。

- りようしゃすう めい
・利用者数 24名
- かいじょしゃすう ちいき さぽーたー めい
・介助者数（地域サポーター） 45名
- そうしえんけんすう けん
・総支援件数 74件

ほけんふくしきょくしょう ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

しょう かた たい けんりようご ぎゃくたいぼうしたいさく すいしん
障がいのある方に対する権利擁護、虐待防止対策の推進

しょう しゃ そうだんうんえいじぎょう せいねんこうけんせいどりようしえん
障がい者あんしん相談運営事業、成年後見制度利用支援
じぎょう あら しょう しゃぎゃくたいぼうし かん そうだんまどぐち
事業のほか、新たに障がい者虐待防止に関する相談窓口
かいせつ
を開設。

りようけんすう
<利用件数>

- しょう しゃ そうだんうんえいじぎょう けん
・障がい者あんしん相談運営事業 2,366件
- せいねんこうけんせいどりようしえんじぎょう けん しちょうもうしたてけんすう
・成年後見制度利用支援事業 4件（市長申立件数）
- しょう しゃぎゃくたいそうだんじぎょうとう そうだん つうほうけんすう けん
・障がい者虐待相談事業等での相談・通報件数 65件

へいせい ねん がつ ねん がつ
（平成24年10月～25年3月）

ほけんふくしきょくしょう ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

しょうひしゃひがいぼうしねつとわーくじぎょう
消費者被害防止ネットワーク事業

しょう しゃそうだんし えんじぎょうしょ みんせいいいんとう かんけいふくしきかん
障がい者相談支援事業所、民生委員等の関係福祉機関の
かた みまも たちば かた しょう かた こうれい かた
方（見守る立場の方）が、障がいのある方や高齢の方の
しょうひしゃひがい うたが けーす はっけん まも たちば
消費者被害を疑うケースを発見したときに、見守る立場の
かた そうだん う つ ひつよう おう じったいちようさ じっし
方からの相談を受け付け、必要に応じて実態調査を実施。

そうだんけんすう けん
・相談件数 69件

しょう かた こうれい かた しょうひしゃひがい みぜんぼうし
障がいのある方や高齢の方の消費者被害の未然防止を
もくてき こうしはけん きぼう だんたい しょうひせいかつすいしんいん はけん
目的に、講師派遣を希望する団体に消費生活推進員を派遣
でまえこうざ じっし
し、出前講座を実施。

でまえこうざ けん
・出前講座 163件

みまも たちば かた たいしょう へいせい ねんど さくせい
見守る立場の方を対象として平成23年度に作成した
ぱんふれつと おんせいしーでいーばん でいじーはん およ
パンフレットについて、音声CD版（デジ版）及び
てんじばん さくせい
点字版を作成。

しみん きょくしみんせいかつぶ
【市民まちづくり局 市民生活部】

きほんし さく しせつにゅうしょしゃ せいしんかびょういんにゅういんかんじゃ ちいきせいかつ いこうすいしん
基本施策2 施設入所者・精神科病院入院患者の地域生活への移行推進

ぐるーぷほーむとう せいびすいしん
グループホーム等の整備推進

ぐるーぷほーむとう しんき うんえい さい しんちくせいびひまた
グループホーム等を新規に運営する際の新築整備費又は
びひんなどこうにゅうひ いちぶ ほじょ じっし
備品等購入費の一部に補助を実施。

けあほーむとうしんちくひほじょ しょ
・ケアホーム等新築費補助 1か所

ぐるーぷほーむ けあほーむせつちひほじょ しょ
・グループホーム・ケアホーム設置費補助12か所

ほけんふくしきょくしょう ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

じゅうたくようはいりよしゃ たい じゅうきよ あんていかくほ とりくみ
住宅要配慮者に対する住居の安定確保の取組

しえいじゅうたくちゆうせんじ ゆうぐう ちんたいしえんじぎょう
市営住宅抽選時の優遇や、あんしん賃貸支援事業の
ふきゆう こうてきちんたいじゅうたく みんかんじゅうたく しじょうぜんたい
普及などにより、公的賃貸住宅と民間住宅の市場全体で
じゅうたくせーふていねっと あんぜんさく こうちく こうれい かた しょう
住宅セーフティネット（安全策）を構築し、高齢の方、障
がいのある方など住宅確保要配慮者の居住の安定確保を
めざ
目指す。

ちんたいしえんじぎょう
・あんしん賃貸支援事業

ちんたいじゅうたく けん こ
○あんしん賃貸住宅 140件（1,327戸）

きょうりょくてん けん
○協力店 267件

きょじゅうしえんだんたい だんたい
○居住支援団体 20団体

ちんたいじゅうたく たい えこりふおーむほじょ けん
○賃貸住宅に対するエコリフォーム補助 4件

としきよくしがいちせいびぶ
【都市局市街地整備部】

きほんしざく ふくしょうぐ ふきゅうそくしん りょうしえん けんきゅうかいはつしえん
基本施策3 福祉用具などの普及促進・利用支援・研究開発支援

ふくしょうぐ ふきゅう てんじ りさいくる
福祉用具の普及（展示・リサイクルなど）

からだ しょう かた ほそうぐ にちじょうせいかつようぐ じじょぐ
身体に障がいのある方の補装具、日常生活用具、自助具
などの福祉用具の普及を図ることなどを目的に、身体
ふくしょうぐ ふきゅう はか もくてき しんたい
などの福祉用具の普及を図ることなどを目的に、身体
しょうがいしゃふくしせんたー きき かん じょうせつてんじ こーな
障害者福祉センターに機器に関する常設展示コーナーを
もう ふくしょうぐ かん かくしゅそうだん おう
設け、福祉用具に関する各種相談に応じる。

ほけんふくしきょくしょう ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

ふくしさんぎょうきょうどうけんきゅうじぎょう
福祉産業共同研究事業

いりょう かいご かんご ふくしぶんや さんがくかん きょうどうけんきゅう
医療・介護・看護・福祉分野の産学官による共同研究、
けんきゅうかいはつ そくしん もくてき ほじょじぎょう だいがくなど けんきゅうしゃ
研究開発の促進を目的とした補助事業。大学等の研究者
さつぼろしない じぎょうしゃ おこな きょうどうけんきゅう たいしょう
と札幌市内の事業者が行う共同研究を対象とし、
ちやくせつけんきゅう ひつよう けいひ ほじょ
直接研究に必要な経費を補助。

ほじょけんすう けん しんせいけんすう けん
・補助件数 5件（申請件数 10件）

けいざいきよくさんぎょうしんこうぶ
【経済局産業振興部】

きほんしさく ちいきふくしりよく になうじんざい いくせい かくほ
基本施策4 地域福祉力を担う人材の育成・確保

ふくし さーび す ていきょうじぎょうしゃ たい けんしゅう じっし
福祉サービス提供事業者に対する研修の実施

きょたく かいごじぎょうしょ さーび す ていきょうせきにんしゃとう たいしょう
居宅介護事業所のサービス提供責任者等を対象に、
りょうしゃ たちば た ほんにんちゅうしん こべつ しえん けいかくさくせい
利用者の立場に立った本人中心の個別支援計画作成の
かた けんしゅう じっし
あり方について研修を実施。

ぜん かい にんさんか
・全3回 101人参加

ほけんふくしきょくしょう ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

ぶんや ほけん いりょう
分野3 保健・医療

きほんしざく しょう げんいん しっぺい よほうたいざく そうきはっけん そうきりょういく じゅうじつ
基本施策1 障がいの原因となる疾病の予防対策、早期発見・早期療育の充実

にゅうようじけんこうしんさ 乳幼児健康診査	
げつじけんしん じゅしんしゃすう くにん ・ 4か月児健診 受診者数 14,757人	
さい げつじけんしん じゅしんしゃすう くにん ・ 1歳6か月児健診 受診者数 14,399人	
さいじけんしん じゅしんしゃすう くにん ・ 3歳児健診 受診者数 13,980人	
ほけんふくしきょくほけんしよ 【保健福祉局保健所】	

こ かん いりょうていきょうたいせい じゅうじつ 子どものころとからだに関する医療提供体制の充実	
しょう そうきはっけん そうきりょういく じゅうふくしょう じ 障がいの早期発見、早期療育や重複障がい児への	
てきせつ いりょうしえんたいせい こうちく きゅうせいりょういん だいきほ 適切な医療支援体制を構築するため、旧静療院の大規模	
かいしゅう おこな きゅうせいりょういんじどうしんりょうせんたー はったつりょう 改修を行い、旧静療院児童心療センターと発達医療	
せんたー きのう とうごう しんいりょうきかん かいせつ センターの機能を統合した新医療機関を開設。	
へいせい ねん がつ きほん じっしせつけいかりょう ・ 平成24年10月 基本・実施設計完了	
へいせい ねん がつ たいいくかんかいたいこうじちやくしゅ ・ 平成24年11月 体育館解体工事着手	
へいせい ねん がつ ほんたいこうじちやくしゅ ・ 平成25年3月 本体工事着手	
ほけんふくしきょくしょう ほけんふくしぶ 【保健福祉局 障がい保健福祉部】	

きほんしざく しょう たい てきせつ ほけん いりょうさーびす じゅうじつ
基本施策2 障がいに対する適切な保健・医療サービスの充実

じりつしえんいりょうひ しきゅう 自立支援医療費の支給	
いくせいりょう れせぶとけんすう けん にん ・ 育成医療 レセプト件数 2,147件 (557人)	
こうせいりょう れせぶとけんすう けん にん ・ 更生医療 レセプト件数 37,031件 (3,285人)	
ほけんふくしきょくほけんしよ 【保健福祉局保健所】	
ほけんふくしきょくしょう ほけんふくしぶ 【保健福祉局 障がい保健福祉部】	

<p>じりつしえんいりょうひ しきゆう 自立支援医療費の支給</p>
<p>せいしんつういんいりょう れせぷとけんすう けん にん ・精神通院医療 レセプト件数 623,931件 (34,561人)</p> <p>ほけんふくしきよくしょう ほけんふくしぶ 【保健福祉局 障がい保健福祉部】</p>

<p>せいしんかきゆうきゆういりょうたいせい せいび 精神科救急医療体制の整備</p>
<p>きんきゆうてき せいしんかいいりょう ひつよう しみん じんそく てきせつ 緊急的に精神科医療を必要とする市民が、迅速かつ適切</p> <p>いりょう う じゆうそうてき きゆうきゆういりょう な医療を受けることができるように、重層的な救急医療</p> <p>たいせい せいび はか かんけいきかん きょうぎ かせ 体制の整備を図るため、関係機関と協議を重ねている。</p> <p>しりつさっぽろびょういん しんたいがっぺいしょう ふく せいしんか じ ・市立札幌病院において、身体合併症を含む精神科3次</p> <p>きゆうきゆう たいせい かいし 救急の体制が開始。</p> <p>ほっかいどういりょうけいかく みなお あ さっぽろし ふく ・北海道医療計画の見直しに合わせて札幌市が含まれる</p> <p>せいしんかきゆうきゆういりょうけん みなお ていあん ほっかいどう 精神科救急医療圏の見直しを提案し、北海道との</p> <p>きょうぎ かせ けっか どうけんいき ぶんかつ 協議を重ねた結果、同圏域が2つに分割されることで</p> <p>きょうぎ ととの 協議が整う。</p> <p>ほけんふくしきよくしょう ほけんふくしぶ 【保健福祉局 障がい保健福祉部】</p>

ぶんや せいかつかんきょう
分野4 生活環境

きほんしざく ばりあふりー もとづく すいしん
基本施策1 バリアフリーに基づくまちづくりの推進

やさ おも ばりあふりー すいしん
優しさと思いやりのバリアフリーの推進

さっぽろし あら しせつ せいび さい しょう かた
札幌市が新たに施設を整備する際に、障がいのある方や
こうれい かた ちから か ひと め かんかく かくにん こうきょうてき
高齢の方の力を借りて、人の目や感覚で確認する「公共的
しせつ ばりあふりー ちえっく おお ひと りよう しせつ
施設のバリアフリーチェック」と、多くの人々が利用する施設
じこ みぜん ふせ あんぜん しせつ きけん かしょ
の事故を未然に防ぎ、安全な施設となるように、危険な箇所
そうき はっけん きけんしせつとうつうほうし すてむ
を早期に発見するための「危険施設等通報システム」を
うんよう
運用。

- たぬきこうじ みなみ じょうなかどおりせん ほどう ばりあふりー せいび
・ 狸小路（南2・3条中通線）歩道バリアフリー整備
 - じぎょう ばりあふりー ちえっく しこうだんかい じっし
事業のバリアフリーチェック（施工段階）を実施
- ほけんふくしきょくこうれいほけんふくしぶ
【保健福祉局高齢保健福祉部】

ちかてつ あんぜんたいさく
地下鉄における安全対策

ちかてつえきほ ー む かどうしきほ ー むさく せっち
地下鉄駅ホームに可動式ホーム柵を設置。
へいせい ねんどまつ とうざいせんぜんえき へいせい ねんどまつ なんぼくせん
平成20年度末に東西線全駅、平成24年度末までに南北線
ぜんえき かどうしきほ ー むさく せっちず へいせい ねんどまつ
全駅に可動式ホーム柵を設置済み。平成28年度末までに
とうほうせんぜんえき せっち よてい
東豊線全駅に設置する予定。

こうつうきょくこうそくでんしゃぶ
【交通局高速電車部】

きほんしざく ゆきたいざく さいがいじとう あんぜんたいざく すいしん
基本施策2 雪対策、災害時等の安全対策の推進

さっぽろしちいきぼうさいけいかく さいがいじようえんごしゃたいざく
札幌市地域防災計画における災害時要援護者対策

さっぽろしひなんばしよきほんけいかくけんとういんかい せっち へいせい
「札幌市避難場所基本計画検討委員会」を設置し、平成25
ねん がつ さっぽろしひなんばしよきほんけいかく さくてい
年3月に「札幌市避難場所基本計画」を策定。

しりつしょうちゅうがっこう だいきぼかいしゅう かいちく あわ げんかん
市立小中学校について、大規模改修・改築に併せ、玄関
すろーぷと くるま たいおうと いれ せっち くるま たいおう
スロープと車いす対応トイレの設置や、車いす対応
と いれ な がっこう しんしょうしゃようべんざ びちく こうしゃ かい
トイレの無い学校への身障者用便座の備蓄、校舎1階の
していばしよ さいがいじようえんごしゃよう ゆうせんてき ていきよう
指定場所を災害時要援護者用として優先的に提供するこ
となどを計画に盛り込み済み。

き き かんりたいざくしつ き き かんりたいざくぶ
【危機管理対策室危機管理対策部】

さいがいじようえんごしゃひなんしえんたいざく
災害時要援護者避難支援対策

さいがいじようえんごしゃひなんしえん がい どりいん およ さいがい
「災害時要援護者避難支援ガイドライン」及び「災害
じさき はん どぶっく もと さいがいじようえんごしゃ ひなん
時支えあいハンドブック」に基づき、災害時要援護者の避難
しえん かん ふきゅうけいはつかつどう でまえこうぎ おこな
支援に関する普及啓発活動として出前講座を行うととも
に、へいせい ねんど ねんかん じっし も でのるじぎょう
平成20年度から3年間にわたり実施したモデル事業に
おける じれい ちくせき ふ かかくほけんふくしぶ ちいき
事例の蓄積を踏まえ、各区保健福祉部において、地域
における とりくみ そくしん
取組を促進。

- ・ だまえこうぎ じっし かい やく にんさんか
出前講座の実施（37回、約2,268人参加）
- ・ さいがいじようえんごしゃひなんしえん ふ おーらむ じっし
災害時要援護者避難支援フォーラムの実施

ほけんふくしきよくそうむぶ
【保健福祉局総務部】

ぶんや きょういく いくせい
分野5 教育・育成

きほんしざく らいふすてーじ おう そうだんしえんたいせい じゅうじつ
基本施策1 ライフステージに応じた相談支援体制の充実

ようじきょういくそうだん
幼児教育相談

はったつ しんぱい ようじ こそだ かん ようじきょういく
発達に心配のある幼児や子育てに関して、幼児教育
せんたー らいしょそうだん かかく しりつようちえん
センターにおける来所相談のほか、各区の市立幼稚園を
かいじょう ちいききょういくそうだん じっし
会場とした「地域教育相談」を実施。

- ・ 幼児教育センター来所相談件数 1,198件 (852人)
- ・ 地域教育相談 2,102件

きょういくいいんかいがっこうきょういくぶ
【教育委員会学校教育部】

きほんしざく そうきりょういく じゅうじつ
基本施策2 早期療育の充実

しりつようちえんとくべつしえんきょういくじぎょう
私立幼稚園特別支援教育事業

しりつようちえん しえんいん はけん じゅんかいそうだん おこな ようちえん
私立幼稚園に支援員を派遣し巡回相談を行う「幼稚園
ほうもんしえん じっし とくべつ きょういくてきしえん ひつよう
訪問支援」を実施するなど、特別な教育的支援を必要とす
ようじ えんかつ う い すいしん
る幼児の円滑な受け入れを推進。

- ・ 私立幼稚園特別支援教育事業
しんせいえん えん ぜん えんちゅう
申請園 110園 (全 134園 中)
- ・ 私立幼稚園訪問支援
ほうもんえんすう えん けん
訪問園数 123園 910件

きょういくいいんかいがっこうきょういくぶ
【教育委員会学校教育部】

しょうがいじつうしょしえん さーびす えんかつ ていきょう
障害児通所支援サービスの円滑な提供

しょう じどう りょういく ひつよう じどう たい つう
障がいのある児童や療育を必要とする児童に対し、通
しょ しえん じっし みじか ちいき りょういく ば
所による支援を実施。身近な地域における療育の場として
じどうはったつしえん いりょうがたじどうはったつしえん ほうかごとう いば
「児童発達支援」と「医療型児童発達支援」、放課後等の居場
しょ ほうかごとうで いさーびす ほいくしょとう あんてい
所づくりとして「放課後等デイサービス」、保育所等の安定
りょう そくしん ほいくしょとうほうもんしえん ていきょう
した利用を促進するための「保育所等訪問支援」を提供。

がつ へいきんりょうじつせき
＜1月あたりの平均利用実績＞

じどうはったつしえん いりょうがたふく
・ 児童発達支援（医療型含む）

りょうにんずう にん りょうにつすう にち
利用人数 1,782人 利用日数 17,325日

ほうかごとうで いさーびす
・ 放課後等デイサービス

りょうにんずう にん りょうにつすう にち
利用人数 1,749人 利用日数 14,822日

ほいくしょとうほうもんしえん
・ 保育所等訪問支援

りょうにんずう にん りょうにつすう にち
利用人数 17人 利用日数 18日

ほけんふくしきょくしょう ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

きほんしさく がっこうきょういく じゅうじつ
基本施策3 学校教育の充実

ひとりひとり まな そだ きょういくてきしえん じゅうじつ
一人一人が学び育つための教育的支援の充実

とくべつ きょういくてきしえん ひつよう じどうせいと がっこう
特別な教育的支援を必要とする児童生徒が、学校におい
しょう ていど とくせい おう てきせつ きょういく う
て、障がいの程度や特性に応じた適切な教育を受けるこ
とができるよう、「学びの手帳」の配布や、特別支援教育支
えんいん まな さぼーたー かつようたいせい せいび
援員（学びのサポーター）の活用体制を整備。

まな てちょうはいふすう さつ
・ 学びの手帳配布数 1,159冊

とくべつしえんきょういくしえんいんかつようこうすう こう
・ 特別支援教育支援員活用校数 248校

きょういくいいんかいがっこうきょういくぶ
【教育委員会学校教育部】

ちいき まな そだ きょういくかんきょう せいび
地域で学び育つための教育環境の整備

こ じにーず おう てきせつ きょういく ちいき がっこう
子どものニーズに応じた適切な教育が地域の学校で
 う しりつしょうちゅうがっこう とくべつしえんがっきゅう せっち
受けられるよう、市立小中学校への特別支援学級の設置
 すいしん
を推進。

とくべつしえんがっきゅうかいせつかずおよ せっちりつ
・特別支援学級開設数及び設置率

	かいせつすう 開設数		せっちりつ 設置率	
しょうがっこう 小学校	こう 21校	がっきゅう 22学級	78.4%	(160校/204校)
ちゅうがっこう 中学校	こう 10校	がっきゅう 10学級	62.6%	(62校/99校)
ごう けい 合計	こう 31校	がっきゅう 32学級	73.3%	(222校/303校)

きょういくいいんかいがっこうきょういくぶ
【教育委員会学校教育部】

きほんしさく そつぎょうご しえん
基本施策4 卒業後の支援

しりつこうとうようごがっこう きょういく じゅうじつ
市立高等養護学校における教育の充実

しりつほうめいこうとうようごがっこう きょういくないよう みなお どうこう せっち
市立豊明高等養護学校の教育内容を見直し、同校に設置
 しよくぎょうがつか さんぎょうか もっこうか こうぎょうか かていか くりー
する職業学科（産業科、木工科、工業科、家庭科、クリー
ニング科）の産業科3学級のうち、1学級を流通・サービ
ス科へ転科し、平成25年4月から開設。

きょういくいいんかいがっこうきょういくぶ
【教育委員会学校教育部】

ぶんや こよう しゅうろう
分野6 雇用・就労

きほんしざく ここ に ー ず たいおう しゅうろうそうだんし えんたいせい じゅうじつ
基本施策1 個々のニーズに対応した就労相談支援体制の充実

しゅうろうそうだんし えんたいせい じゅうじつ しゅう しやしゅうぎょう せいかつそうだんし えんじぎょう
就労相談支援体制の充実（障がい者就業・生活相談支援事業）

しょう かた こよう そくしん しゅうろう あんてい はか
障がいのある方の雇用の促進と就労の安定を図るた
め、しゅうぎょう にちじょうせいかつ しえん おこな はろー
就業や日常生活の支援を行うとともに、ハロー
わーく等の関係機関と連携して、じょぶさぽーたーやしえん
ジョブサポーターや支援
いん こようそくしん しょくばていちゃくしえん はか
員による雇用促進・職場定着支援を図る。

いたくじぎょうしょ かしょ
・委託事業所 4か所

じょぶさぽーたー にんはいち
・ジョブサポーター2人配置

とうろくしやすう にん そうだんけんすう けん しゅうしょく
・登録者数 1,200 人、相談件数 20,390 件、就職に

むす けんすう けん
結びついた件数107件

ほけんふくしきょくしょう ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

きほんしざく こよう ば かくだい いっぱんしゅうろう ふくしてきしゅうろう
基本施策2 雇用の場の拡大(一般就労・福祉的就労)

しょう しゃきょうどうじぎょう
障がい者協働事業

しょう しゃ にんいじょうこよう た じゅうぎょうしゃ さぽーと
障がい者を5人以上雇用し、他の従業者からサポート
う ともしたら じぎょう しゅうえきせい
を受けながら共に働くことにより、事業としての収益性
かくほ しょう しゃ けいぞく こよう ば しょう
を確保しつつ、障がい者の継続した雇用の場となる「障が
しゃきょうどうじぎょう うんえいけいひ たい ほじよ じっし
い者協働事業」の運営経費に対する補助を実施。

ほじよたいしょうじぎょうしょ しょう しょう しゃこようすう にん
・補助対象事業所12か所 障がい者雇用数 72 人

ほけんふくしきょくしょう ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

はっちゅうきかい　かくじゅう　じゅちゅうちようせいしえん
発注機会の拡充、受注調整支援

げんきじょぶあうとそーしんぐせんたー　うんえい
元気ジョブアウトソーシングセンターの運営。

- じゅちゅうせいやくけんすう　けん　るいけい　けん
・ 受注成約件数　612件（累計1,212件）
- じゅちゅうせいやくきんがく　せんえん　るいけい　せんえん
・ 受注成約金額　58,554千円（累計118,407千円）

ほけんふくしきょくしょう　ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

きほんしさく　ふくししせつ　いっばんしゅうろう　いこうすいしん
基本施策3 福祉施設から一般就労への移行推進

しゅうろういこうしえんさーびす　ていきょう
就労移行支援サービスの提供

しょうがいふくしきょく　しゅうじょうきょう　さんしょう
「2 障害福祉サービス等の実施状況」を参照。

ほけんふくしきょくしょう　ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

しゅうろうむ　くんれん　しゅうろうたいけん
就労に向けた訓練・就労体験

さっぽろしやくしよ　しな　とくべつしえんがっこう　せいと
札幌市役所において、市内の特別支援学校から生徒を
う　い　しよくばじしゅう　しゅうろうたいけん　きかい　もう　しゅうろう
受け入れて、職場実習・就労体験の機会を設け、就労に
む　しえん　じし
向けた支援を実施。

- しやくしよおよ　かくくやくしよ　にんじしゅううけいれ
・ 市役所及び各区役所において39人実習受入

ほけんふくしきょくしょう　ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

ぶんや じょうほう こみゅにけーしょん
分野7 情報・コミュニケーション

きほんしさく じょうほうばりあふりーか すいしん
基本施策1 情報バリアフリー化の推進

しょう かた じょうほうつうしん たい しえん しょう しゃあいていーさぽーとせんたー
障がいのある方の情報通信に対する支援（障がい者ITサポートセンター）

しょう しゃあいていーさぽーとせんたー あいていー
「障がい者ITサポートセンター」において、ITに
かん りょうそうだん じょうほうていきょう ぱそこん こうしゅう かいさい
関する利用相談や情報提供、パソコン講習の開催、
ぱそこんぼらんていあ ようせいおよ はけん おこな
パソコンボランティアの養成及び派遣を行う。

ぱそこん かん そうだんけんすう けん
・パソコンに関する相談件数 524件

ぱそこんぼらんていあ けんすう けん
・パソコンボランティア件数 338件

ぱそこん こうしゅうじゅこうすう じん
・パソコン講習受講数 110人

ほけんふくしきょくしょう ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

きほんしさく じょうほうていきょう じゅうじつ
基本施策2 情報提供の充実

さっぽろしこうしきほーむぺーじ うんえいかんり
札幌市公式ホームページの運営管理

ひと ほーむぺーじ ようい じょうほう え
あらゆる人が、ホームページから容易に情報を得られる
さっぽろしこうしきほーむぺーじ あくせしびりてい
よう、札幌市公式ホームページのアクセシビリティ
つか こうじょう はか
(使いやすさ)のさらなる向上を図る。

しちょうせいさくしつこうほうぶ
【市長政策室広報部】

てんじ おんせい じょうほうていきょう
点字・音声による情報提供

しかく しょう かた しせいじょうほうし こうほう
視覚に障がいのある方のために、市政情報誌「広報さつ
ぽろ」の点字版「点字さつぽろ」、録音版「声のさつぽろ」
はっこう
を発行。

てんじ
・点字さつぽろ

ねんかん ぶ はっこう つきへいきん ぶ
年間4,084部発行（月平均340部）

こえ
・声のさつぽろ

てーぶばん ぜんしばん ねんかん ぶ はっこう つきへいきん ぶ がつ
テープ版（全市版） 年間979部発行（月平均109部：12月まで）

てーぶばん かくくばん ねんかん ぶ はっこう つきへいきん ぶ がつ
テープ版（各区版） 年間1,160部発行（月平均129部：12月まで）

てーぶばん へいせい ねん がつ はっこうしゅうりょう
（テープ版は平成24年12月をもって発行終了）

でいじーはん ねんかん ぶ はっこう つきへいきん ぶ
デージー版 年間2,693部発行（月平均224.部）

ほけんふくしきょくしょう ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

しょうがいふくし さーびす じぎょうしょとう かん あ じょうほう しょうかい
障害福祉サービス事業所等に関する空き情報の紹介

さつぽろしない かくしょうがいふくし さーびす じぎょうしょとう じじぎょうしょ
札幌市内の各障害福祉サービス事業所等が自事業所の
あ じょうほう けいさい ずいじこうしん ほーむぺーじ うんえい
空き情報を掲載し、随時更新できるホームページを運営。

あ じょうほうにゆうりょくじぎょうしよすう けん とうろくじぎょうしよ
・空き情報入力事業所数 909件（登録事業所の
32.0%）

ほけんふくしきょくしょう ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

基本施策3 コミュニケーション支援体制の充実

こみゆにけーしょんしえんじぎょうとう えんかつ ていきょう
コミュニケーション支援事業等の円滑な提供

しょうがいふくしきーびすとう じっしじょうきょう さんしょう
「2 障害福祉サービス等の実施状況」を参照。

ほけんふくしきょくしょう ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

ちょうかくしょう しゃ たいしょう しょうひせいかつそうだん
聴覚障がい者を対象とした消費生活相談

しゅわそうだんしすてむ かつよう ちょうかくしょう しゃ しょうひせいかつ
手話相談システムを活用し、聴覚障がい者が消費生活

そうだん おとず ばあい てれびでんわ りょう しゅわつうやくしゃ
相談に訪れた場合に、テレビ電話を利用し手話通訳者を

かい しょうひせいかつそうだん おこな
介して消費生活相談を行う。

しみん きょくしみんせいかつぶ
【市民まちづくり局 市民生活部】

ぶんや すぽーつ ぶんか
分野8 スポーツ・文化

きほんしざく すぽーつ ぶんか けいじゆつかつどう しょうがいがくしゅうかつどう たい しえん
基本施策1 スポーツ・文化芸術活動・生涯学習活動に対する支援

しょう しゃすぽーつ たいかい かいさい
障がい者スポーツ大会の開催

へいせい ねん がつ にち がつ にち にちかんかいさい
平成24年5月13日～6月3日の4日間開催。

- しゆもく たつきゅう すいえい あーちえりー りくじょう ぼうりんぐ、
・種目：卓球、水泳、アーチェリー、陸上、ボウリング、
ふらいんぐでいすく ばすけつとぼーる
フライングディスク、バスケットボール

ほけんふくしきょくしょう ほけんふくしぶ
【保健福祉局 障がい保健福祉部】

しょう かた しえん どんくしょさーびす けんとう
障がいのある方を支援する読書サービスの検討

さまざま しょう かた しえん どんくしょさーびす
様々な障がいのある方を支援するための読書サービス
としょかんせつつ かた けんとう おこな
や図書館施設のあり方について検討を行う。

- ちゅうおうとしょかん
・中央図書館

わ み あんないひょうじ へんこう
・分かりやすく見やすい案内表示への変更

かい おすとめいとたいおうとこれ せっち
・1階にオストメイト対応トイレを設置

- ちゅうおうとしょかん ちくとしょかん くみん ちくせんたーとしょしつとう
・中央図書館、地区図書館、区民・地区センター図書室等

へいせい ねん がつ いしそつう つーる こみゆ
平成24年9月に意志疎通のツールとして「コミュ
ニケーションボード」を導入し、中央図書館、地区
としょかん としよしつ さとづか うつく おかちくせんたーとしよ
図書館、図書室、里塚・美しが丘地区センター図書
カウンタ－、メディアプラザ図書カウンタ－及び
おどおりか うんた－ はいち
大通カウンタ－に配置。

きょういくいいんかいちゅうおうとしょかん
【教育委員会中央図書館】

しょうがいふくしき - びすとう じっしじょうきょう 2 障害福祉サービス等の実施状況

しょう ふくしけいかく すうちもくひょう じっせき (1) 障がい福祉計画における数値目標の実績

にゆうしょしせつ にゆうしょしゃ ちいきせいかつ いこう 【1-1】 入所施設の入所者の地域生活への移行

へいせい ねんど 平成26年度の もくひょうち 目標値	へいせい ねん がつじてん しせつにゆうしょしゃ 平成17年10月時点の施設入所者 のうち、760人以上が地域生活へ いこう めざ 移行することをめざす。
へいせい ねんど 平成24年度までの じっせきち 実績値	にん いこう 558人の移行

しせつにゆうしょしゃすう げんしょう 【1-2】 施設入所者数の減少

へいせい ねんど 平成26年度の もくひょうち 目標値	へいせい ねんど まつ じてん しせつ 平成26年度末時点の施設 にゆうしょしゃすう へいせい ねん がつじてん 入所者数が平成17年10月時点にお ける入所者数(2,528人)から420 にんいじょうげんしょう めざ 人以上減少することをめざす。
へいせい ねんど 平成24年度までの じっせきち 実績値	しせつにゆうしょしゃすう にん 施設入所者数 2,180人 げんしょうすう にん 減少数 348人

ふくししせつ いっぱんしゅうろう いこう 【2-1】 福祉施設から一般就労への移行

へいせい ねんど 平成26年度の もくひょうち 目標値	へいせい ねんど ふくししせつ 平成17年度における福祉施設か ら いっぱんしゅうろう いこう じっせき ばい 一般就労への移行実績の9倍 (200人)をめざす。
へいせい ねんど 平成24年度の じっせきち 実績値	にん いこう 297人の移行

しゅうろういこうしえんじぎょう りょうしやすう
【2-2】 就労移行支援事業の利用者数

<p>へいせい ねんど 平成26年度の もくひょうち 目標値</p>	<p>へいせい ねんどまつ ふくししせつ 平成26年度末における福祉施設 りょうしや にん の利用者のうち、510人（5%）が しゅうろういこうしえんじぎょう りょう 就労移行支援事業を利用すること めざ を目指す。</p>
<p>へいせい ねんど 平成24年度の じっせきち 実績値</p>	<p>にん 540人（5.8%）</p>

しゅうろうけいぞくしえんえーがたじぎょう りょうしやすう
【2-3】 就労継続支援A型事業の利用者数

<p>へいせい ねんど 平成26年度の もくひょうち 目標値</p>	<p>へいせい ねんどまつ しゅうろう 平成26年度末において、就労 けいぞくしえん じぎょう りょうしや 継続支援事業の利用者のうち、1 にん しゅうろうけいぞくしえん , 080人（25%）が就労継続支援 えーがたじぎょう りょう めざ A型事業を利用することをめざす。</p>
<p>へいせい ねんど 平成24年度の じっせきち 実績値</p>	<p>にん 1,005人（23.9%）</p>

にゅういんちゅう せいしんしょう しゃ ちいきいこうしえん りょうしやすう
【3】 入院中の精神障がい者の地域移行支援の利用者数

<p>へいせい ねんど 平成26年度の もくひょうち 目標値</p>	<p>にゅういんちゅう せいしんしょう しゃ ちいき 入院中の精神障がい者の地域 いこうしえん へいせい ねんど 移行支援について、平成26年度の かげつ りょうしやすう にん 1か月あたりの利用者数を 30人と めざ することをめざす。</p>
<p>へいせい ねんど 平成24年度の じっせきち 実績値</p>	<p>にん 9人</p>

【4-1】 障がいのある人にとって地域で暮らしやすいと思う
障がいのある人の割合

平成26年度の 目標値	平成26年度末において 50%とな ることを目指す。
平成24年度の 実績値	49.6%

※札幌市が実施するアンケート調査に基づく。

【4-2】 障がいのある人にとって地域で暮らしやすいと思う
人の割合

平成26年度の 目標値	平成26年度末において 50%とな ることを目指す。
平成24年度の 実績値	28.1%

※札幌市が実施するアンケート調査に基づく。

おも しょうがいふくし さーびすとう じっせき さーびすりようしゃすう
(2) 主な障害福祉サービス等の実績(サービス利用者数)

ほうもんけい さーびす
● 訪問系サービス

	へいせい ねんど 平成23年度	へいせい ねんど 平成24年度
きょたくかいご 居宅介護	2,854人 ^{にん}	3,112人 ^{にん}
じゅうどほうもんかいご 重度訪問介護	254人 ^{にん}	270人 ^{にん}

にっちゅうかつどうけい さーびす
● 日中活動系サービス

	へいせい ねんど 平成23年度	へいせい ねんど 平成24年度
せいかつかいご 生活介護	3,537人 ^{にん}	4,411人 ^{にん}
しゅうろういこうしえん 就労移行支援	417人 ^{にん}	540人 ^{にん}
しゅうろうけいぞくしえんえーがた 就労継続支援A型	885人 ^{にん}	1,005人 ^{にん}
しゅうろうけいぞくしえんびーがた 就労継続支援B型	2,506人 ^{にん}	3,199人 ^{にん}

きょじゅうけい さーびす
● 居住系サービス

	へいせい ねんど 平成23年度	へいせい ねんど 平成24年度
きょうどうせいかつかいご 共同生活介護	1,794人 ^{にん}	2,029人 ^{にん}
きょうどうせいかつえんじょ 共同生活援助		

そうだんしえんじぎょう
● 相談支援事業

	へいせい ねんど 平成23年度	へいせい ねんど 平成24年度
そうだんしえんじぎょうしよせつちすう 相談支援事業所設置数	17	18

こみゆにけーしょんしえんじぎょう
 ● コミュニケーション支援事業

	へいせい ねんど 平成23年度	へいせい ねんど 平成24年度
しゅわつうやくしゃはけんじぎょう 手話通訳者派遣事業 の りょうにんずう (延べ利用人数)	5,586 ^{にん} 人	5,836 ^{にん} 人
ようやくひつきほうしいんはけん 要約筆記奉仕員派遣 じぎょうの りょうにんずう 事業(延べ利用人数)	653 ^{にん} 人	842 ^{にん} 人

おも しょうがいふくし さーびすじぎょうしよすう かくねんど がつげんざい
 (3) 主な障害福祉サービス事業所数(各年度4月現在)

ほうもんけい さーびす
 ● 訪問系サービス

	へいせい ねんど 平成23年度	へいせい ねんど 平成24年度	へいせい ねんど 平成25年度
きょたくかいご 居宅介護	356	406	436
じゅうどほうもんかいご 重度訪問介護	352	401	430

● 日中活動系サービス

		へいせい ねんど 平成23年度	へいせい ねんど 平成24年度	へいせい ねんど 平成25年度
せいかつかいご 生活介護	じぎょうしよすう 事業所数	69	103	109
	ていいん にん 定員(人)	2,086	3,054	3,158
しゅうろういこうしえん 就労移行支援	じぎょうしよすう 事業所数	29	38	46
	ていいん にん 定員(人)	356	474	578
しゅうろうけいぞくしえん 就労継続支援 えーがた (A型)	じぎょうしよすう 事業所数	33	46	58
	ていいん にん 定員(人)	689	887	1,153
しゅうろうけいぞくしえん 就労継続支援 びーがた (B型)	じぎょうしよすう 事業所数	97	134	167
	ていいん にん 定員(人)	1,949	2,649	3,252
じどうはったつしえん 児童発達支援	じぎょうしよすう 事業所数	—	149	143
	ていいん にん 定員(人)	—	1,478	1,551
たんきにゅうしょ 短期入所	じぎょうしよすう 事業所数	48	50	53
	ていいん にん 定員(人)	179+	240+	226+

※たんきにゅうしょの定員の「+」は、くうしよたいおうのじぎょうしよすうを指す(定員の定めなし)。

きよじゆうけい さ ー び す
居住系サービス

		へいせい ねんど 平成23年度	へいせい ねんど 平成24年度	へいせい ねんど 平成25年度
きょうどうせいかつえんじよ 共同生活援助	じぎょうしよすう 事業所数	299	333	365
	ていいん にん 定員(人)	1,557	1,843	2,079
しせつにゅうしよしえん 施設入所支援	じぎょうしよすう 事業所数	20	29	29
	ていいん にん 定員(人)	890	1,371	1,371

3 参考

● 障害者制度改革の動向

平成15年4月	支援費制度施行
平成18年4月	障害者自立支援法施行
平成19年4月	利用者負担の軽減措置（特別対策）
平成20年4月	利用者負担の軽減措置（緊急措置）
平成21年9月	連立政権合意において障害者自立支援法を廃止し、新たな総合的な制度をつくるとされる
平成22年4月	利用者負担の軽減措置（市民税非課税の場合、利用者負担が無料）
平成22年12月	障害者自立支援法の一部改正
平成23年8月	障害者基本法の一部改正
平成24年6月	障害者総合支援法の公布
平成24年10月	障害者虐待防止法施行
平成25年4月	障害者総合支援法の施行

● 障害者手帳交付者数(平成25年3月末)

手帳の種別	平成24年3月末	平成25年3月末
身体障害者手帳	85,726人	87,500人
療育手帳	13,634人	14,507人
精神障害者保健福祉手帳	17,848人	19,405人